



十西小だより

弥富市立十四山西部小学校
学校だより 第22号



令和元年9月26日

防災教室(震災対策車見学)

9月25日(水)に蟹江警察署警備課災害対策係の方を講師にお迎えし、防災教室を行いました。まず、防災についてのお話を聞きました。災害に備えて、一人につき1日3リットルを目安に飲料水を用意しておく、非常持ち出し用品は両手を使えるようにするためリュックサックやデイパックなどに入れておく、避難先で水をもらうために、空のペットボトルを準備しておくなどよいことなどを教えていただきました。次に、〇×クイズで防災に関する知識の確認を行いました。その後、震災対策車(ウニモグ)を見学しました。震災対策車(ウニモグ)は、震災や洪水等の災害現場において、被災者の救助や資機材の搬送に使用する車両で、45度の傾斜や70センチメートルの水没箇所でも走行可能です。子どもたち全員が震災対策車(ウニモグ)の座席に座り、災害時に活躍する車の力強さを体感しました。



防災〇×クイズ

- ① 今後30年以内に南海トラフ地震が発生する確率は70パーセントから80パーセントである。〇か×か。
- ② 災害に備えて、家族同士の安否確認の方法は決める必要はない。〇か×か。
- ③ 災害用伝言ダイヤルの正しい番号は117である。〇か×か。
- ④ 非常用持ち出し袋は食べ物をすぐに入れられるように台所に置くとよい。〇か×か。
- ⑤ 家にいるときに緊急地震速報を聞いたら、危険なので、揺れと同時に外に出る。〇か×か。
- ⑥ 防災の日は9月3日である。〇か×か。
- ⑦ エレベーターに乗っているときに大きな地震が発生したら、1階のボタンを押す。〇か×か。
- ⑧ 南海トラフ地震が発生したら愛知県の5割は断水する。〇か×か。
- ⑨ 震度は現在7段階に分かれている。〇か×か。

防災教室で出された〇×クイズです。答え合わせをお子様と行っていただき、災害時の心構えや決めておくべきことなどを話し合っていたけるとよいと思います。